

第 29 回 共同実施事業管理委員会 東京都作業部会
議事要旨

日時：平成 31 年 4 月 10 日（水）13:15～15:15
会場：東京都庁第一本庁舎 33 階南側 A-1 会議室

1 開会

2 議事

(1) 選手村総合診療所における MRI 装置のリース契約について

<説明・確認>

- ・事業の概要について組織委員会から説明。個別案件確認表について、組織委員会及び東京都からそれぞれ説明。
- ・「東京都が負担する経費の基本的な考え方」の 4 点に対応していることを確認。

<質疑、意見など>

- ・メンテナンスは GE が行うのか。
⇒メンテナンスには専門性が伴うため、リース事業者と MRI 装置の製造者である GE が調整をして、GE が行うことになる。
- ・機器のリース以外で、消耗品などの追加費用は生じるのか。
⇒人件費や診療材料費など。
- ・特殊な装置であるが、二次利用は可能か。
⇒組織委員会としてリース事業者に二次利用が必須となるような縛りはしないが、組織委員会が二次利用先の報告を求めた場合は報告してもらおう。事業者が残価を設定するので、二次利用先を想定した入札になる。

(2) 選手村建物維持管理について

<説明・確認>

- ・事業の概要について組織委員会から説明。個別案件確認表について、組織委員会及び東京都からそれぞれ説明。
- ・「東京都が負担する経費の基本的な考え方」の 4 点に対応していることを確認。

<質疑、意見など>

- ・マンション管理は、開発事業者ではなく子会社の管理会社が担うこともあるが、選手村として利用する期間は開発事業者が管理をするのか、それとも別の事業者へ管理を委託するのか。
⇒特定建築者との契約の中で、内容によって特定建築者から再委託を

- するものがある。
- ・ 2019年12月以降は、特定建築者は管理などに関わらなくなるのか。
⇒明け渡し後は解体工事等を再開するため、組織委員会と特定建築者の工事関係の契約は継続される。
 - ・ 今回、発注前の公費負担の確認について、現時点では組織委員会負担としているがどうか。
⇒今回の案件は今後、契約差金や執行残を充てることで、予算内に収まることが見込まれる状況ではあるものの、確定したわけではない。共同実施事業として公費負担とするためには事前確認が原則である中で、当面は組織委員会負担として事業の内容を確認いただきたい。その後、契約差金や執行残などを充てることで大会経費の都の枠内に収まることが確認できた段階で、公費負担をお願いしたい。
 - ・ 不具合などについては、本来特定建築者が対応するべきではないのか。
⇒建物本体のエレベーターや防災設備などは、引き渡しの時点で使用貸借者へ移る。
 - ・ 設備の不具合については、施工瑕疵という考え方もあるが、改めて契約を結ぶのか。
⇒ここでの施設の不具合はあくまでも管理における不具合であり、使用することなどで生じる小規模な修繕である。大規模な修繕については当然施設所有者が実施するものとする。

(3) NESAに基づく機器発注について（第1回）

<説明・確認>

- ・ 事業の概要について組織委員会から説明。個別案件確認表について、組織委員会及び東京都からそれぞれ説明。
- ・ 「東京都が負担する経費の基本的な考え方」の4点に対応していることを確認。

<質疑、意見など>

- ・ 発注から納入まで2か月しかないが、厳しくないか。
⇒テストイベントに間に合わせるために、NECには納期の短縮、NTTには工期の短縮をお願いする部分もある。
- ・ NESAで確定した部分は、発注から納入までの期間を短縮できないのか。
⇒NECの出荷する機器を作っている製造元の都合もあるので、短縮にはどうしても限界がある。あらかじめ納品を平準化することによって、今回のような短期納品に対応できるようにする。これ以上納期を圧縮すると、そのために製造ラインを増やすことになりコストが上がる。
- ・ 今回10会場に設置するが、大会終了まで機器をそのまま置いておくのか。
⇒テストイベントは10会場だけではないので、テストイベントが終わ

るたびに転用していく。最終的には現在想定している 10 会場に設置される。

(4) パワーリフティング競技における競技用備品の調達について

<説明・確認>

- ・事業の概要について組織委員会から説明。個別案件確認表について、組織委員会及び東京都からそれぞれ説明。
- ・「東京都が負担する経費の基本的な考え方」の 4 点に対応していることを確認。

<質疑、意見など>

- ・ 2 ページの競技用備品を 1 セットとして、何セットか購入するということによいか。
⇒そのとおり。テストイベントで 21 セット、本大会では 42 セット。
テストイベントは、FOP（競技実施場所）に 1 セット、ウォームアップ用に 10 セット、練習会場に 10 セット。本大会は、FOP に 2 セット、ウォームアップ用に 10 セット、練習会場に 30 セット。
ウォームアップについては、1 セッションで最大 10 名参加するので 10 セット。練習会場についてはそれぞれ練習が可能な時間から計算し、テストイベントで 10 セット、本大会で 30 セットが必要と計算した。IF からはもう少し増やすように要望もあったが、交渉の結果この数になった。
- ・ 後利用についてはどのように考えているのか。
⇒原則に従って有償譲渡を考えているが、需要があるのかというのが課題。広域的な活用も含めて検討したい。
- ・ テストイベントと本大会で仕様は同じなのか。
⇒スペックは同じだが、ルック（ロゴ）が入るかどうかが異なる。ルックが入るのは 42 セットのうち、ウォームアップで使用する 10 セットと FOP で使用する 2 セットのみ。
- ・ 各会場への輸送費、梱包費も含まれているのか。
⇒大会運営用備品を保管する倉庫への納品までが対象。そこから、各会場への輸送とセットアップは別途契約する。
- ・ 設置と撤去は ELEIKO が行うのか。
⇒今回は直接購入契約をするが、設置・撤去は国内代理店と契約することになると考えている。

3 意見交換 特になし

4 閉会